

掃除をさせてください ～ あなたの場所をアート作品へ変換 ～

あなたの工場、倉庫、教室、家の「床の痕跡」が、美術作品として記録され、大型冊子としてアーカイブ・展示されるプロジェクトに場所をお借りできませんか？

■ 実施者： 横尾 拓郎

(美術作家／ 東京藝術大学 版画研究室 テクニカルインストラクター)

千葉県「アーティスト・フォローアップ事業」(2025年度) 支援対象者

Web 作品集 → takuart.net



Instagram →



■ **プロジェクト：**「場所を読み取る ― 痕跡のアーカイブ」本プロジェクトは、千葉県内の特定の協力場所に作家（横尾）が訪問し、その場所の片付けや掃除を行うことで空間に関わり、床の痕跡（床の目や傷、付着物など）を版画的技法で記録・採集し、大型冊子としてまとめるアート活動です。

2025 年 12 月上旬までに場所の提供にご協力頂ける建物・施設・または乗り物などを探しています。

過去プロジェクト参考画像 ↓



■以下のいずれかに該当する、千葉県内の空間を探しています。

- ・千葉県内にある建物（一例：廃校、印刷所、倉庫、工場、教室、古民家、商業施設、乗り物など）
- ・使用歴があり、床にキズや付着物が残っている・改装前、使われなくなった、または一時的な空きスペースなどが特に好ましい。（使用中でもご相談も歓迎）

■ 協力者をお願いすることは？

- ・床面の一部を1～3日間（連続または断続的に）使わせていただきます
- ・内容は、場所の掃除・記録です
- ・記録後は、清掃・復旧を行います（必要あればワックスがけなども応相談）
- ・特別な設備・電源・備品は不要（材料はすべて持参）
- ・水道を使わせていただけると助かります（水道代の請求も可）
- ・ご了承いただければ、常時の立ち会いは不要です。

■ 制作の流れ

- (1) 床と間取りの確認・導線・制作法打ち合わせ *次ページに例を記載しています。
- (2) 作業:紙を敷いて、墨・タンポ・ワックス・クレヨン等で痕跡を転写 →紙を回収し、現場を清掃。
- (3) 記録は大型冊子に編集 → 千葉県立美術館での成果展にて展示・協力者へ冊子寄贈

※2024年に長崎での同様のプロジェクトを行った際は、その場が展覧会会場となり、多様な世代の来訪者から、多くの好評の声やご感想、また、作品が欲しい！という声もいただいています。

■ 作業時間目安：半日～1日（場所によって数回に分けて移動しながら作業） 例：過去に、A1サイズの紙 約900枚（約450㎡）を4日で記録した実績があります。

■ ご協力へのお礼

- ・完成作品・冊子の贈呈
- ・展示・冊子・ウェブサイトでの謝辞掲載・成果展示での紹介（2026年3月予定）
- ・ご希望があれば、場所使用のご相談や、掃除・片付けの具体的なお手伝いも可能です

■ こんな方にご協力いただけると嬉しいです ・自分の場所に思い入れがある方

- ・改装前に何か記録を残したい方 ・文化活動やアートに興味がある企業・団体の方

■ 過去の同様プロジェクトの制作例

<https://www.takuart.net/f26at795ts>

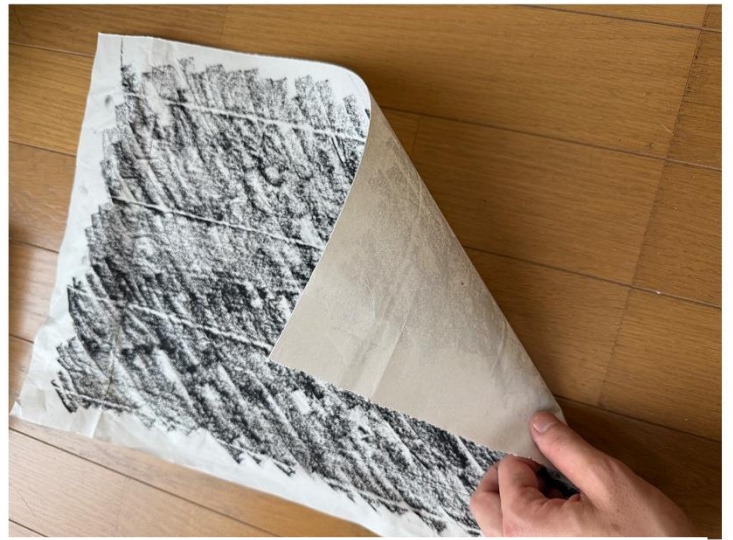
■ 作業内容の詳細や条件のご相談、冊子見本の閲覧も可能です。

ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

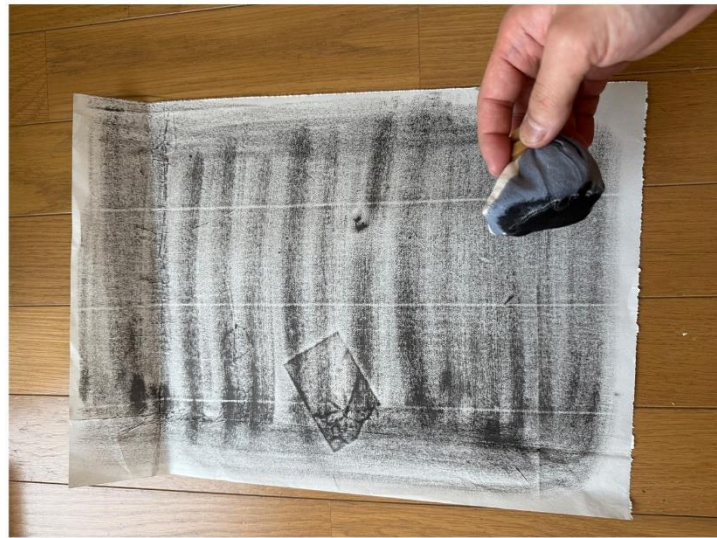
横尾 拓郎 Email: takn.yk@gmail.com



床に紙を置き、クレヨンで撫でていく方法（フロッターージュ）



床に直接クレヨンが触らないので、汚れはつきません



軽く墨で湿らせたタンポ（布を丸めた物）で軽く叩いて拓取りする方法



床に直接墨は染みないので、汚れはつきません



床に紙を置き、ワックスで撫でていく方法（フロッターージュ）



蠟が床に直接つくこともなく、現像作業は作家が持ち帰り後に行うので、現場は汚れません。

（ほか、解体予定施設などであれば、ものの片付けだけ手伝わせていただき、床に直接墨の塗布、またはワックス剥離材などで採集を行うなど、その場所の状況に合わせて制作します。）